

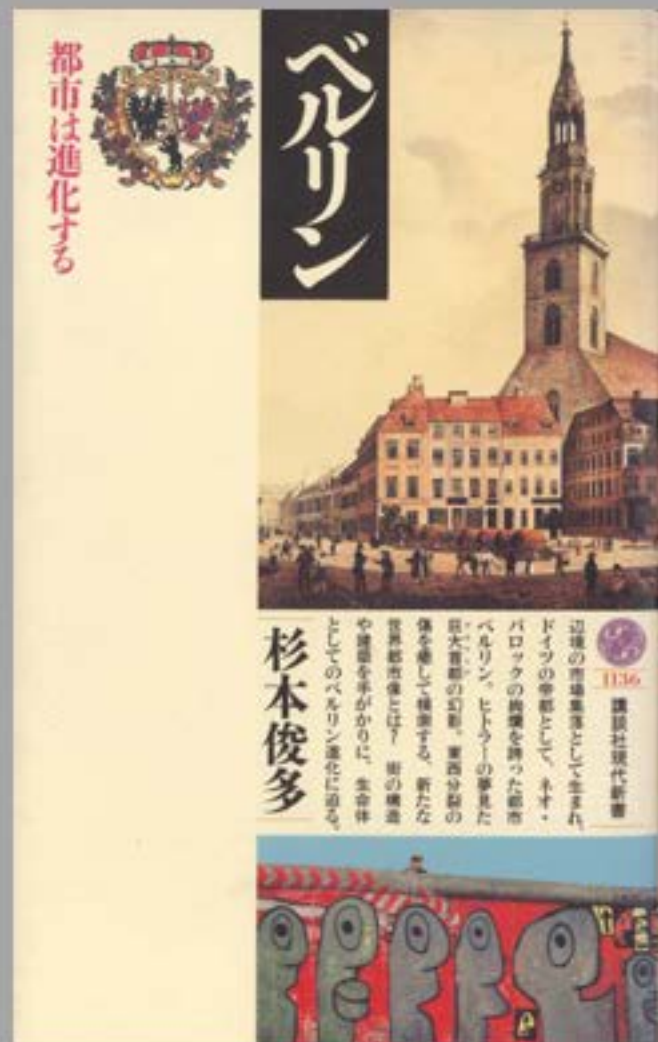
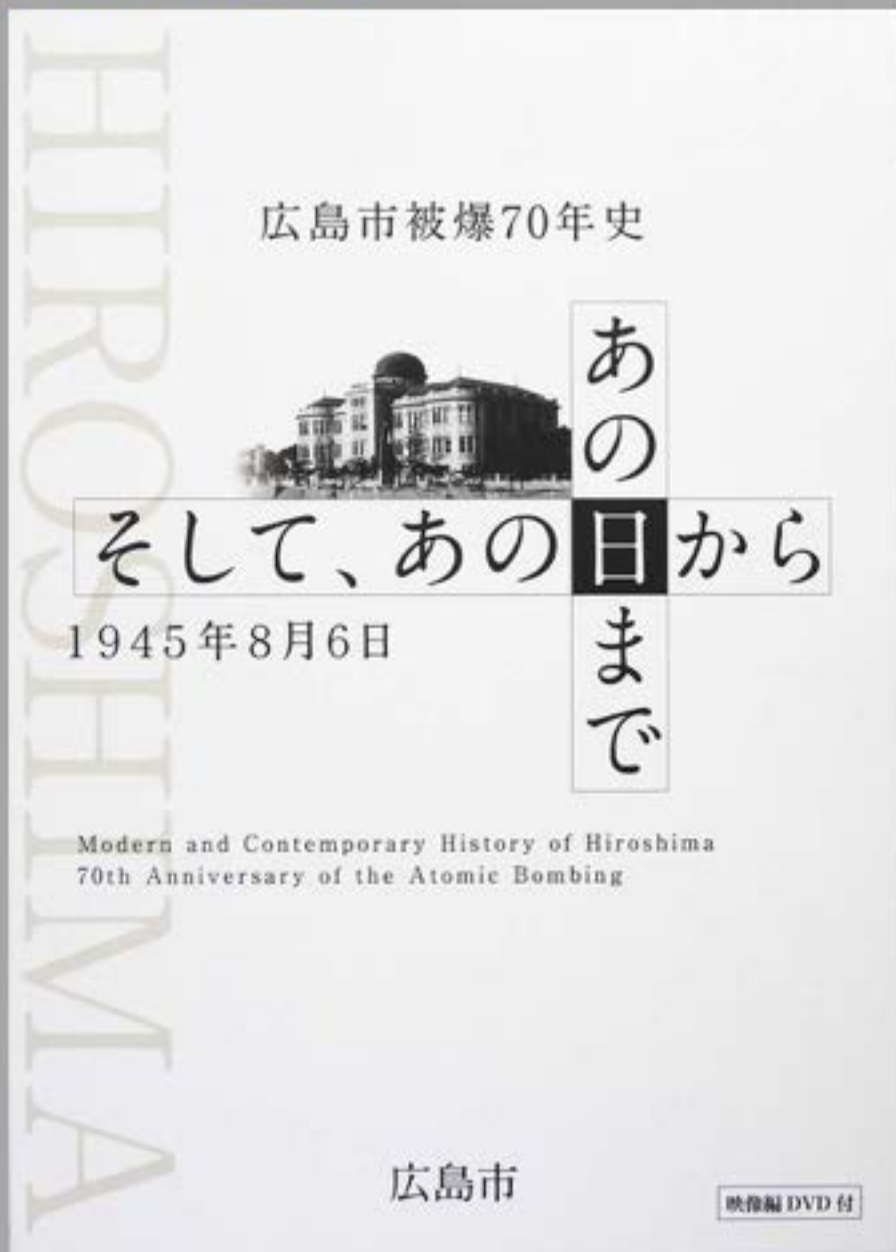
広島市景観シンポジウム  
「広島景観の歴史と未来」

第2部 基調講演  
『聖地都市』としての広島

杉本 俊多  
(広島大学名誉教授)

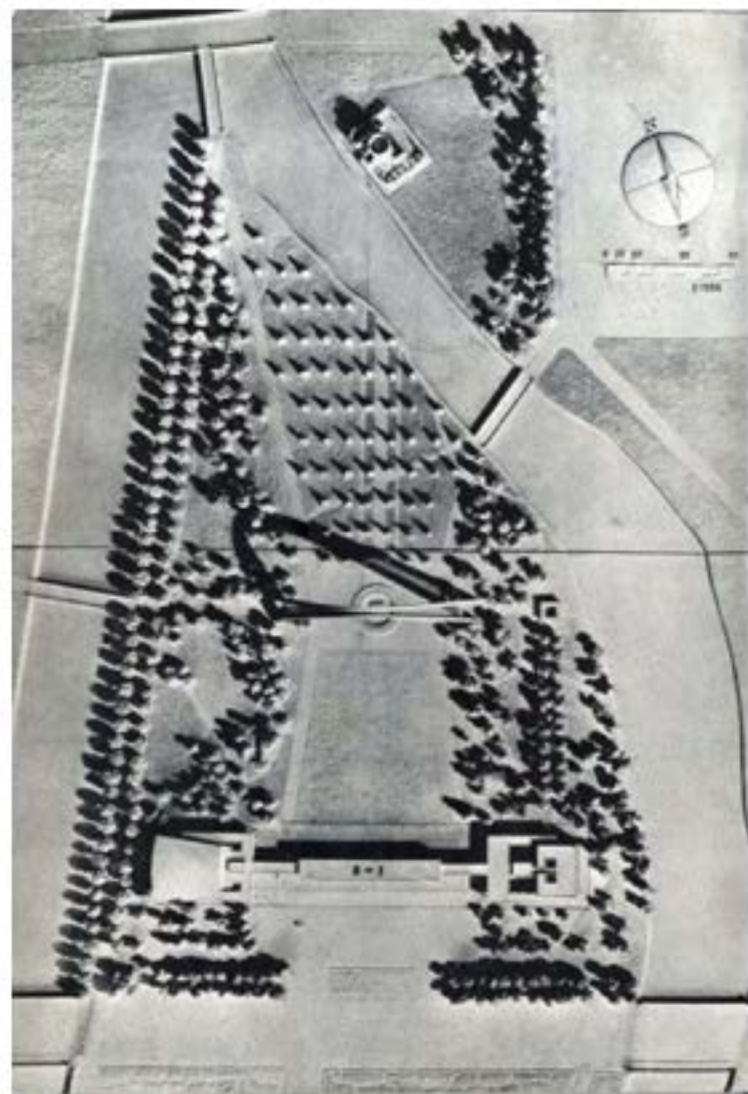
広島平和記念資料館  
2019年2月9日(土)

©杉本俊多 転載不可



丹下健三による  
広島のランドデザインと平和公園

## 公園空間のデザイン・コンセプト



### 設計意図について:

「……平和記念公園は、世界的な意味を持つであろう。……平和は訪れて来るものではなく、闘いとらなければならないものである。」

「……いま、建設しようとする施設は、平和を創り出すための工場でありたいと考えた。……平和を記念する「精神的な象徴」の意味を帯びてくる……。」

「造園計画は……四つの基本的な施設（記念館-広場-祈りの場所-原爆の遺骸）を自然な環境のなかに包み込むことである。」

〈丹下健三「広島市平和記念公園及び記念館競技設計当選図案」『建築雑誌』、日本建築学会、第756号1949年11月号40-43頁より。一部、現代語に改編。〉

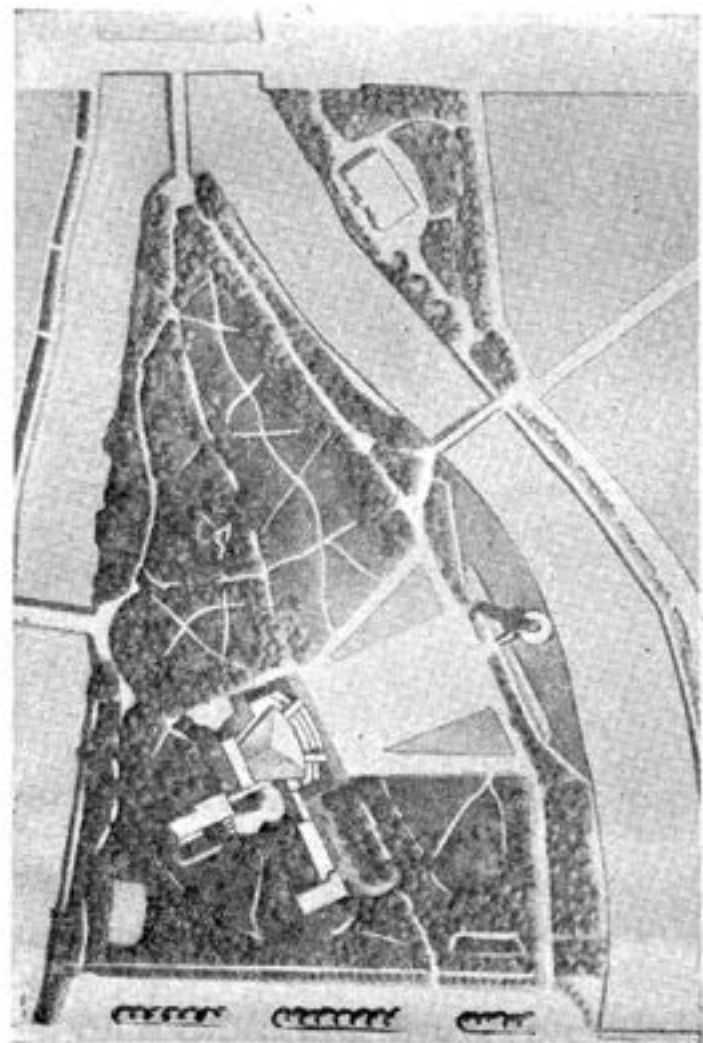
### 原爆ドームを見通す軸線を設定した理由:

「都市計画的に見て、100m道路がやはりベースになる。……それから原爆ドームをどう扱うかはなかなか出てきませんでした。しかし最終的に、100m道路と垂直な軸を基本にして展開しようと……。でもだいぶ後になって気がついたんです。最初から気がついたわけではない。」

〈丹下健三、藤森照信著『丹下健三』、新建築社、2002年、139頁。藤森照信、松葉一清のインタビューに対する答え。〉



軸線：他案との比較



平和記念公園設計競技 2等山下壽郎建築事務所案  
〔『建築雑誌』、1949年11月〕

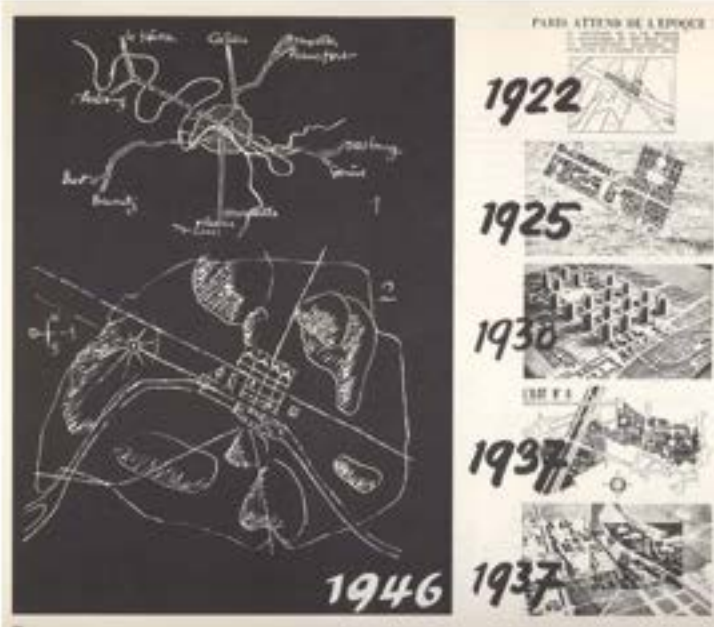


平和記念公園設計競技 3等 荒井龍三案  
〔『建築雑誌』、1949年11月〕

## デルタ都市空間のランド・デザイン



「広島都市計画図」  
 (『新建築』誌、1954年1月号、5頁)



ル・コルビュジエ「パリ計画」

(『Le Corbusier, Oeuvre complètes 1938-1946』,  
 (volume 4), 1946, Artemis, Zürich, 1977, p.144.)

広島都市計画図： 道路及び緑地計画はもとより広島市建設局及び広島県都市計画課によるものであるが、私どもの提案が加えられている。緑地計画に関しては私どもの案で修正されているものと認めない。図々ドーム・コースとして提案された一階層の住宅地帯計画が加えられているが、恐らく實現を見ないであろう。  
 Hiroshima City Planning - Road and Park: Planned by Reconstruction Dept., Hiroshima City and Civil Engineering Dept., Hiroshima Prefecture Partially by K. Tonge and Am. Land Use: Planned by K. Tonge and Am.



## 継承される軸線構成

### 広島平和公園計画 PEACE PARK PROJECT

- A. Peace Hall**
1. Peace Hall
  2. Peace Square
  3. Peace Arch with Bell
  4. Memorial Chapel
  5. Memorial Tower
  6. Remains of A-bombarded Structure
- B. Children's Gate**
7. Children's Main Hall
  8. Library
  9. Art & Science Museum
  10. Pool & Play ground
  11. Bus-Station
- C. International Recreational facilities**
12. Athletic Stadium
  13. Swimming Pool
  14. Wrestling Arena
  15. Gymnasium
  16. Tennis Court
  17. Football Field
  18. Badminton Stadium
  19. Operatic Theatre
- D. International Cultural facilities**
20. Library
  21. Art Museum
  22. Science Museum



30

「広島平和公園計画」(『国際建築』、1950年10月、30頁に軸線を加筆)



### 城下町のグリッドと軸線

(昭和初期 広島市都市計画地図1/2500に軸線を加筆)



### 昭和初期の大手町筋

(『写真で見る広島あゝのころ』中国新聞社、1979、25頁。)



## ベースとしての城下町グリッドプラン



広島都心部航空写真

©2018 Google

毛利期の広島城下町計画図

(広島市立中央図書館編『広島城下町絵図集成』、広島市立中央図書館、1990より)





## ピロティ(高床柱廊)の造形 (ル・コルビュジエからの影響)

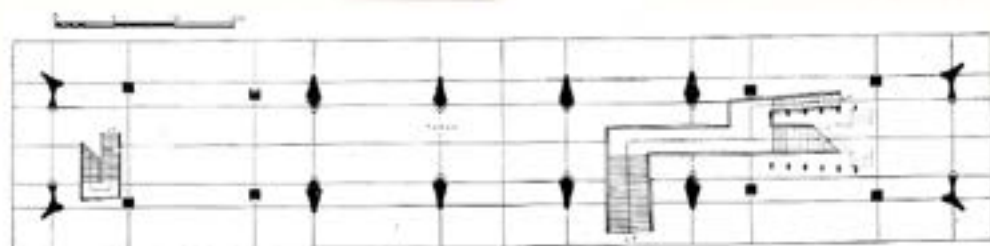
競技設計時の案



変更案



最終案



(『新建築』1954年11月号,8頁(上),10頁(下)。『国際建築』1950年10月号,32-33頁(中)。)



Facade and / South elevation

### ル・コルビュジエ「ユニテ・ダビタシオン」(マルセイユ)

“Le Corbusier, Oeuvre complètes 1938-1946”, (volume 4,) publié par W. Boesiger, (c)1946, 8e éd, Editions Girsberger, Artemis, Zürich, 1977, p.178.



# 動きのある空間へ (ミケランジェロへの憧憬)

丹下健三「MICHELANGELO 頌—Le Corbusier 論への序説」(『現代建築』、1939年12号、36-47頁。)





# ローマ(およびヴァチカン)の 都市デザイン

# 巡礼観光都市ローマ



変更案

古代



中世



近世



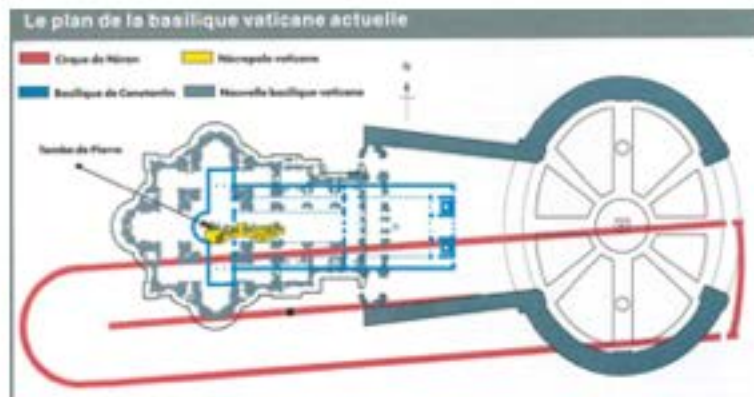
近代





# ヴァチカンの丘の聖地化(サンピエトロ教会堂)

古代～中世  
(約三百年後の4世紀に創建)



<http://crc-internet.org/our-doctrine/catholic-counter-reformation/truth-saint-peter-tomb/>



日本建築学会編『西洋建築史図集』, p.25, fig.1

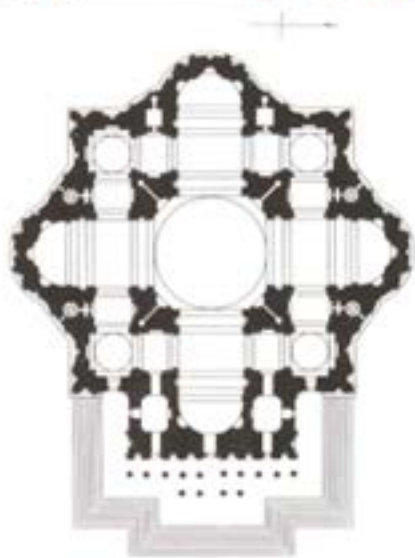
15世紀頃のヴァチカン



参考=サンタ・マリア・マッジョーレ教会堂 の  
バシリカ式建築

"Die Schedelsche Weltchronik", Nürnberg, 1493.

サンピエトロ教会堂の改築(16世紀)  
(ミケランジェロによるルネサンス芸術化)

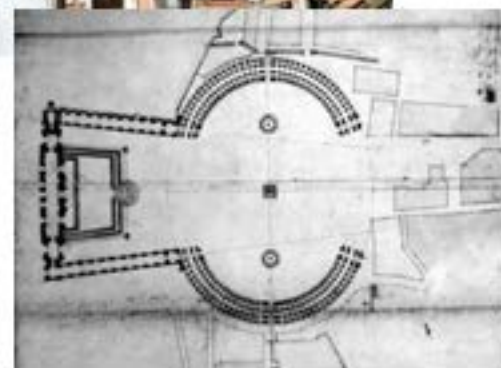


『西洋建築史図集』,  
p.55, fig.10

G.C. Argan, B. Contardi,  
"Michelangelo: architect",  
Thames and Hudson, 1993.



# サンピエトロ広場と軸線 (16世紀のパロック広場と20世紀のヴィスタ軸)



<http://jsah.ucpress.edu/content/t/72/2/134.figures-only>(British Library Board, Maps 7.TAB.57, fol. 27)





持続する都市ローマの現在（古代・中世・近世・近代の重層化）





16世紀末のヴィスタ軸計画（教皇シクストゥス5世）



出典＝Leonardo Benevolo, "The history of the city", translated by Geoffrey Culverwell, MIT Press, 1980, p.581, fig.862.



ヴァチカンの壁画 出典＝Spiro Kostof, "The City Shaped", Thames and Hudson, London, 1991, pp.242-3.



# ポポロ広場のヴィスタ・デザイン



©2018 Google

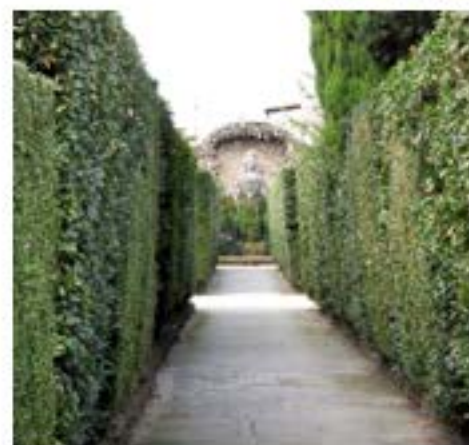




ヴィスタ手法の参考例： エステ邸の庭園計画(ローマ郊外ティヴォリ)



Designed by Pirro Ligorio;  
graphics by Étienne Dupérac, 1560-75.





ヴィスタ手法の参考例：カールスルーエ(ドイツ)のパロック都市計画



'Plan von Carlsruhe', 1843.



F. Weinbrenner, "Arch. Lehrbuch", 1810-9





# ヴィスタ手法の参考例： ワシントン D.C.首都計画(独立時のアメリカ合衆国)

出典 = Spiro Kostof, "The City Shaped", Thames and Hudson, London, 1991.



## ピエール・ランファン設計案(1791年)



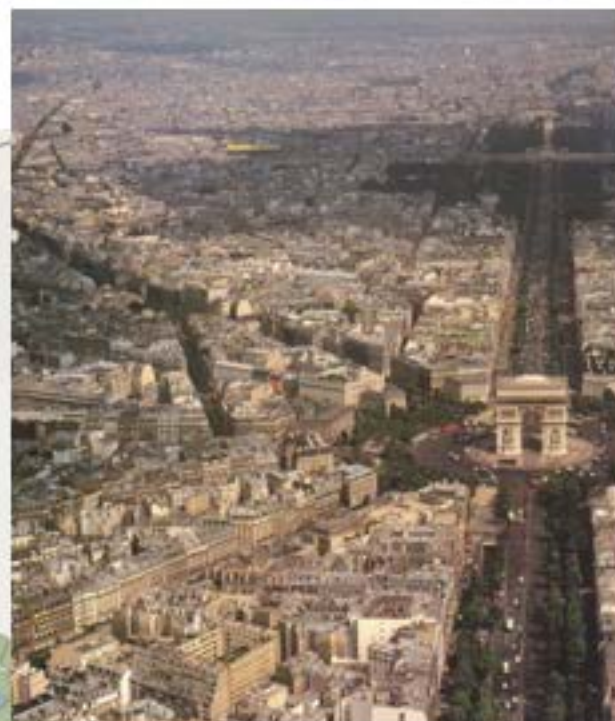
出典 = G. Gurney & H. Wise, "The Official Washington D.C. Directory", New York, 1977.



## ヴィスタ手法の参考例： 19世紀パリの都市改造



©2006 Google



<https://reggiawang.wordpress.com/2014/05/09/transformations-of-a-city/>

出典 = Spiro Kostof, "The City Shaped",  
Thames and Hudson, London, 1991,  
pp.244-5.

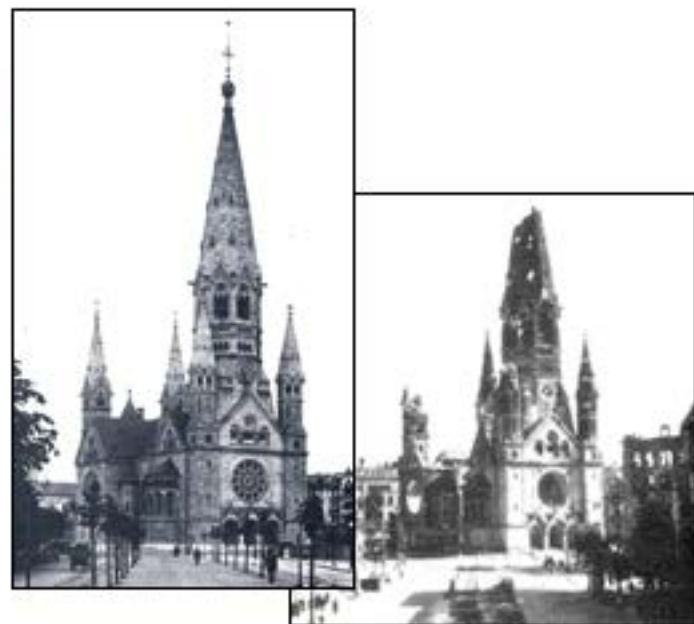


# 現代ベルリンの 景観デザイン手法

# 都市的ランドマークとしての戦争警鐘記念碑 (旧ヴィルヘルム皇帝記念教会堂)



<https://www.stadtentwicklung.berlin.de/planen/planwerke/>



“Dei Chronik Berlins”, Dortmund, 1991, p.282, 432.



(2016年12月テロ事件後の慰霊:2017年撮影)



戦災跡の補修とミニマリズム・デザイン  
(世界遺産「博物館島」のノイエス・ムゼウム)

(1834-55, F.A.Stüler 設計 / 1999- , D. Chipperfield 改造)



## 広場空間復元と建築規制 (ブランデンブルク門とパリ広場)



<https://www.tagesspiegel.de/berlin/bombenkrieg-in-berlin-1945-ueberleben-im-untergrund/11309736.html>



Bebauungsplan, Stadt Berlin HP



## 冷戦遺構の記念碑化

(「ベルリンの壁」遺構の保存・活用)



「イーストサイド・ギャラリー」



参考=1970年代の「ベルリンの壁」



「テロのトポグラフィー」

悲劇の場所の記念碑公園化  
(「ベルリンの壁」追憶センター)

(1998～, Kollhoff und Kollhoff設計)





# 広島の平和都市デザイン

## 現代建築デザイン(爆心地への視線軸)





## 現代建築デザイン(広島県の建築家たち)



被爆建物・樹木： 観光施設デザインの可能性

